

15年10月、京大生は安保法制成立に反対し、反戦バリケードストライキを闘う



4・27京大解放祭に参加しよう

広大生のみなさん。今、京都大学で学生の自由が奪われようとしています。京大生は全国の学生に4・27京大解放祭に集まるように訴えています。広島大学から駆けつけよう。

学生の力で「自由な京大」を守ろう！

京都大学は、全国の大学で最も「自由な大学」と言われてきました。しかし、山極壽一京大総長は「大学改革」の先頭にたち、京大生の自主・主体性の象徴としての立て看板を5月1日から全面的に禁止しようとしています。4・27集会は学生や良心的な教授が徹底抗議する集会になります。

これまで山極京大総長は、9月30日までの一方的な吉田寮生への退寮勧告、学生自治を訴えた学生

への懲戒処分、さらには米軍からの軍マネーによる軍事研究と次々に「自由の京大」の破壊に手を染めています。

その背景には「大学改革」があるのは言うまでもありません。2004年から始まった国立大学法人化体制のもと、予算を年々削減される各大学は競争的資金・外部資金の獲得をめぐる競い合わされ、国や企業が求める短期的「成果」をあげられなければ大學運営が成り立たない構造に追い込まれました。

京大も広大も同じ！

この構図は広島大学も同じです。肉体と精神の限界を超えるターム制の授業。突如今年からサークル団体に突き付けられた誓約書制度(破れば自ら団体を解散することを約束される)。「平和」を掲げなが

広島大学学生自治会

HP: <http://hirodai86.blog.shinobi.jp/>
MAIL: hirodai86@yahoo.co.jp
TEL: 090-7142-6570(委員長 森田寛隆)



ら、日本最大の軍事産業である佃和夫・三菱重工業相談役が経営を握っています。広大ではつねに学生での方ではなく企業の方を向いて大学経営が行われています。「自由の京大」での学生の権利と自由を守る闘いは、これからの全国学生の権利と自由を決める闘いです。

フランスでも学生がストライキ

そして、フランスでも学生がマクロン大統領の「大学改革」に反対して闘っています。4月3日、フランスの国鉄労働者が鉄道の民営化に反対してストライキに突入しました。公共機関をも金儲けのために変える政策に対して、学生も労働者に連帯し、「大学改革」反対してキャンパスを封鎖、ストライキに突入しました。4月19日には、全国の鉄道、医療、エネルギー、清掃、航空、教育、公的機関の労働者、学生もデモに参加します。これは、世界大恐慌の中で、「命よりも金儲け」を優先する社会に対する労働者や学生の反乱です。その先頭に学生が立っています。

学生は社会を変える力があります。4・27 京大解放祭に集まろう。大学は戦争や金儲けの道具ではありません。学生の自由と力を取り戻そう！

京大解放祭

4月27日(金) 12時~

※京大解放祭に参加したい学生は表の連絡先までご連絡ください。



4月10日、パリのソルボンヌ大学近くでデモをする仏学生